

全国大会に初出場

社中学校 サッカー部



社中学校のサッカー部が、8月20日から奈良県で開催された第50回全国中学校サッカー大会に出場。社中学校サッカー部創部以来の快挙です。東播大会、県大会、近畿大会と1試合ごとに力をつけていったそうです。

8月16日に、市長が、同部を激励。「諦めたらそこで終わり。最後までがんばってください。」とエールを送りました。

初戦では、米子市立弓ヶ浜中学校(鳥取県)に見事1-0で勝利。翌日行われた、2回戦では惜敗しましたが、全国1勝という見事な成績です。

主将の神戸清冴さんは、「全国大会では、普段とは違う緊張感を味わうことができました。後輩たちには、自分達よりも良い結果を残せるように頑張ってください。」と、また、新主将となった藤井颯人さんは、「主将を務めて日が浅く、慣れないこともたくさんありますが、3人の副主将とともに、来年も全国大会出場を目指して、新しいチームで練習に励みます。」と、闘志を燃やしていました。



加東市代表として初優勝

米田少年野球クラブ

近畿ろうきん杯第33回学童軟式野球兵庫県決勝大会で、加東市代表として初優勝を飾った米田少年野球クラブ。9月7日に市役所を訪れ、市長に優勝を報告しました。

同クラブ主将の本山翔さん(社小6年)は、「チーム全体で、守備に力を注ぎました。また、点を取るところは、しっかりと点を取り、1試合ずつ勝ち進んでいきました。来年は、後輩たちが、この大会で連覇できるように頑張ってください。」と、熱い思いを語りました。



加東市夏のおどり

8月31日 社中央公園ステラパーク



今年も社中央公園ステラパークで、加東市夏のおどりが開催されました。集まった多くの方々によって、大きな踊りの輪ができました。また、今年は、加東よしよし音頭など、従来の6曲に加え、東京五輪音頭とダンシングヒーローを追加。動作の速い踊りですが、それを楽しみながら、踊りの輪に笑顔があふれていました。